

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30 年 12 月 15 日

計画の名称	1 吹田市千里山地区において都市再生機構の建替えと都市基盤施設を総合的・一体的に整備									
計画の期間	平成23年度 ~ 平成28年度 (6年間)			交付対象	吹田市					
計画の目標	都市再生機構千里山団地の建て替えにより居住水準や住宅設備機能の向上をはかり住みよいまちづくりを目指し、都市計画道路千里山佐井寺線、駅前交通広場及び公共自転車駐車場の都市基盤施設を整備をおこない、安全で快適な交通環境を確保し、地域の玄関にふさわしい駅前空間の形成を図る。									
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 千里山佐井寺線と千里山跨線橋線の整備により、安全で快適な交通環境が確保された割合を0% (H23) から100% (H28) に増加 千里山団地の建替えにより土地の有効・高度利用及び居住水準の向上が図られた割合を0% (H23) から60% (H28) に増加 									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H28末)	
①	千里山佐井寺線と千里山跨線橋線の供用開始を行った割合 (供用開始を行った割合) = (供用開始を行った延長) / (千里山佐井寺線延長690m + 千里山跨線橋線延長180m) (%)						0%	20%	100%	平成28年度事業の繰越により、最終目標値測定時期は平成29年度末とする
②	千里山団地内で建て替えを行い住宅を更新した率 (住宅更新率) = (住宅を更新した宅地面積) / (建替え更新前の住宅がある宅地面積5.5ha) (%)						0%	49%	60%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	計画:1,146百万円 実施:1,043百万円	A	計画:1,146百万円 実施:1,043百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価 (中間評価)

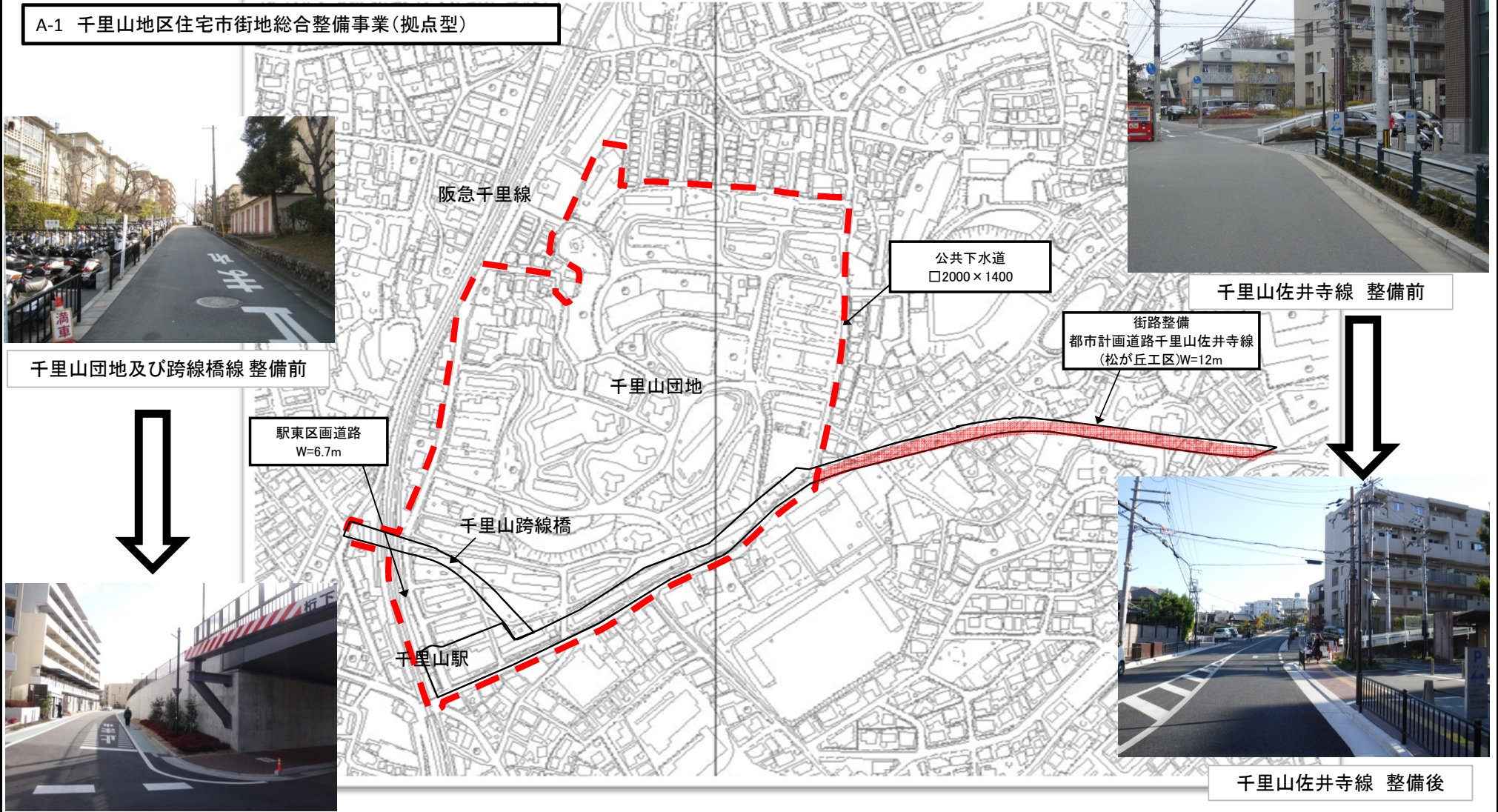
○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
吹田市において実施	平成30年度 (一部事業を平成29年度に繰り越したため)
	公表の方法
	吹田市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考	
											H23	H24~H27	H28			
A-1	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市			千里山地区住宅市街地総合整備事業 (拠点型)	整備地区11.7ha、 街路整備W=12m L=405m、 公共下水道□2000×1400 L=226m、 区画道路W=6.7m L=160m	吹田市				1,043		
合計											1,043					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																
番号											備考					

計画の名称	1 吹田市千里山地区において都市再生機構の建替えと都市基盤施設を総合的・一体的に整備		交付対象	大阪府吹田市
計画の期間	平成23年度	～ 平成28年度 (6年間)		

A-1 千里山地区住宅市街地総合整備事業(拠点型)



千里山団地及び跨線橋線 整備前



千里山佐井寺線 整備前



千里山団地及び跨線橋線 整備後



千里山佐井寺線 整備後